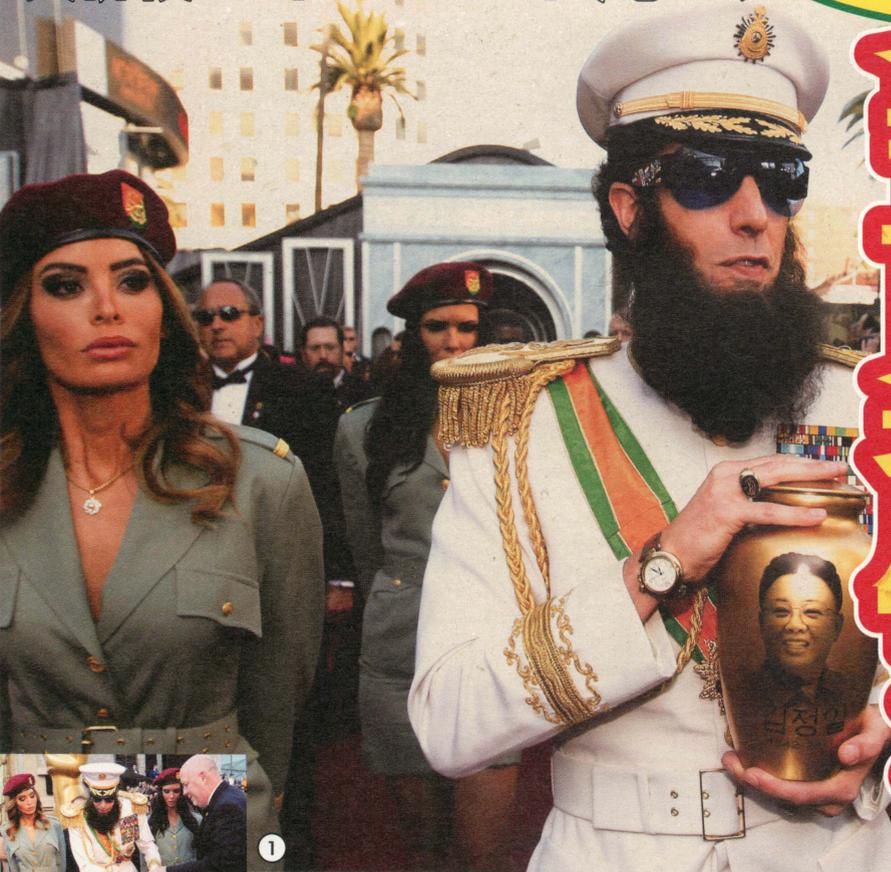


アカデミー賞で 金正日遺灰を 総書記



1

①「骨つぼ」を抱えて赤じゅうたんを歩くコーエン(右)。後ろには軍服女性の姿も

①写真提供:AP/アフロ

警備員が連行

アカデミー賞授賞式のレッドカーペットで、英コメディ俳優サシャ・バロン・コーエン(40)が北朝鮮の金正日総書記の「遺灰」をぶちまける騒動があった。コーエンは新作の出演映画にちなみ、独裁者を連想させる軍服で登場。金総書記の写真付き骨つぼに見立てた容器から、リポーターに「白い灰」を振りかけた。映画PRの「パフォーマンス」だったが悪川が過ぎたのか、警備員に連行されてしまった。

何ともふざけたパフォーマンスだった。コーエンは最多11部門で候補になった「ヒューゴ」の不思議な発明の出演俳優として出席。サンクトピに付けひげ、白い軍服姿で、同じく軍服の美女2人を従えて赤じゅうたんを歩くコーエン。胸には、昨年死去した金総書記の写真が入った金色の「骨つぼ」を抱えていた。

軍服は、新作映画「ディクテーター(独裁者)」で演じたリビアのカダフィ大佐をほうふつさせる役柄にちなむもの。リポートしていた米有名記者ライアン・シークレストからマイクを向けられると、「軍服はジョン・ガリアーノ(英デザイナー)だが、靴下はKマート(米スーパー)だ。友人のサダムフセインから無駄遣いするな、って言われたからね」と人食ったようなコメント。

「親友連れて来られたよ」...

元々、授賞式以前に主催者から「バカなまねをするな」とクギを刺され、警戒されていたコーエン。だが、あえてパフォーマンスを敢行。招待客はおおむね、あきれながらもジョークで済ませる空気に、苦い顔で粉を払ったシークレストも、気を取り直したのか、ツイスターには「ママにいつも、レッドカーペットにはジャケットを2着持つっていいけ、って言われていた意味がわかったよ」と書き込んだ。

ちなみに粉の正体は、パンケーキの素だったという。騒動後、スタッフがつぼをしっかりと掃除機で吸い上げていた。



2



3

② じゅうたんに「遺灰」をまき散らす ③ 騒動の後、赤じゅうたんはスタッフが掃除機でキレイにした

②写真提供:ロイター/アフロ ③写真提供:AP/アフロ

*この原稿は、2012年2月28日に、スポーツ報知に掲載された記事を元に、パラマウントピクチャーズジャパンが報知新聞社の許諾を得て、構成を再現したのになります

9月7日(金)TOHOシネマズ 六本木ヒルズにてロードショー!!

TOHOシネマズHPはこちら www.tohotheater.jp



映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098

